

<公開研究会>

アーニー・ガンダーセンさんに聞く アメリカの原発老朽化問題

Aging Nuclear Plants: Should they be allowed to continue to operate?

◇ 日 時 2016年3月2日(水) 18:45開会 21:30終了 (開場:18:30)

◇ 場 所 日比谷図書文化館 スタジオプラス (収容60名)

◇ 主 催 原子力市民委員会 原子力規制部会

◇ 参加費 無 料

◇ 公開研究会の主旨など

- この公開研究会では、アメリカのエネルギーコンサルタントで、原発の技術的な課題や、原子力規制のあり方について、積極的な問題提起を続けているアーニー・ガンダーセンさんから、アメリカにおける原発老朽化や安全対策上の課題について、具体的な事例を紹介していただきます。(なお、講師の発表は英語とし、逐次通訳を行います。)
- 日本においても、原発再稼働や老朽原発の運転延長が強引に進められようとしています。アメリカの原発での具体的な事例を学び、原発老朽化問題への理解を深める機会にしたいと考えておりますので、積極的にご参加ください。
- 講師プロフィール

アーニー・ガンダーセンさん

エネルギー・コンサルティング会社フェアウィンズ・アソシエーツのチーフ・エンジニア。原子力工学、原子力施設の廃止措置および放射性廃棄物管理が専門。レンセラー工科大学で学位を取得、原子力委員会の奨学金を受けて、同大学で原子力工学の修士号を取得した。原子炉操作のライセンスを保有するとともに、原子力企業の元副社長でもある。これまで全米の70の原子力発電所での業務に関わるなど、原子力発電のエンジニアとして40年の経験を持つ。

◇ 申込み・問合せ

会場の席数が限られているため、極力、2月29日(月)までにメールかFAXでお申し込み下さい。申込み状況によっては当日参加に対応できない場合がありますのでご了承下さい。

原子力市民委員会 規制部会 担当(菅波)

E-MAIL email@ccnejapan.com TEL/FAX 03-3358-7064